

講師のひとりごと

『〇〇目的』

研修講師を引き受ける際には、必ず研修の目的について考えます。目的があるからこそ、達成するためにどんな内容をどのような手順で行うのかが決められますし、研修後も内容が効果的だったか、振り返ることが出来ます。研修のみならず、仕事と名のつくものには必ず目的があるわけですが、最近研修を担当していると、参加者の目的に対する意識が薄れてきているように感じます。先日、ある企業で研修を担当した時のことです。参加者に対し

「今回の研修の目的はわかりますか？」と質問すると、答えられたのはなんと全参加者中一名のみ。事前に上司から聞いていないのか尋ねると、ほとんどの方が聞かされていないと回答(担当者の方に確認したところ口頭でもメールでも伝えているとのことでした)。対象者が若手社員でしたので、プロビデンスマンなら言われたことで、プロビデンスマンなら言われたことで、どうだげでなく、どのような目的で行うか質問し確認すべきである旨指導しました。実はこのようなケースは、珍しいことではありません。合宿研修に参加してくる管理者の中にも、「会社から行けと言われたから来ましたが」という人が時々います。しかし、目的が分からない

いまま研修に参加するのは大変危険です。中には「こんな研修だと聞いていない」と怒り出したり、不満を持ったり、会社に対し不信感を持つ人もいます。つまり、企業側が本人のためと思って派遣しても、目的が伝わっていないければ参加者が誤解してしまう可能性があるということなんです。先に書きましたように、指示されたことの目的を確認することは、ビジネスマンにとって基本中の基本ですが、目的に対する意識が低い人に指示を出す際には、目的をきちんと伝える場を設け、相手が理解できるように伝え方をしなければなりませんと思う今日この頃です。

お奨め図書の「コーナー」

『モチベーション革命』 榎くために働かなくていい世代の解体書 幻冬舎 尾原 和啓著

「なんのために頑張るか」という働くためのモチベーションが、実はある世帯を境に大きく変わってきています。出世するため、お金のため、モチベーション、美味しい食事やワインを楽しむために、人生まるまる仕事に捧げる上司を見て、「自分はこうはなれない」と思っている。自分はこの仕事は嫌いだ。一方、なんのために頑張るのか自分でも分からないという若手社員が増えている。戦後無敵のものをいかに埋めるかをモチベーションとしてきた「乾いている世代」、生まれた頃からすて何かもが揃って埋め

本書では「乾けない世代」がいかなるモチベーションで仕事に向かい、人生を生きているのかを明らかにします。又、「乾けない世代」のモチベーションのあり方が、「乾けない世代」をどう掛け算していくかが、組織として大事になっていくのが、マネジメントの観点から論じています。「乾けない世代」の取り扱い説明書としてオスス、マスカビデンス 早川 勝著

ずにはいられませんが。本書は、かつて「営業の鬼」と謳われた早川勝氏の著書です。世界有数のファイナンシャルグループを母体とする外資系生命保険会社の成果を上げ続けた支社長に就任後は、15名をMDRM T 会員を擁する組織を構築、主要項目「十冠王」を獲得、連続日本一となった功績の持ち主。本書は第一章鬼技術、第二章鬼戦術、第三章鬼習性、第四章鬼魂と、「営業の鬼」(結果を叩き出す営業マン)になるための考え方が凝縮されています。営業マンのしるしを求められるレベルは高く、道よりも険しいですが、スラング地獄から立ち上がれずにいる全ての営業マンに活を入れてくれる心強い一冊です。

編集後記

日々寒さが増していますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、そろそろ節分の時期です。節分といえは何を思い浮かべますか？多くの方は豆まきを連想されるのではないのでしょうか。しかし昨今の節分といえば、豆まきに加えて、東方巻きを食べる方も増えたいように思います。この東方巻きとは以前は関西地方の一部でのみ続いていた習慣を、平成十年に大手コンビニエンスストアが全国的に発売したことにより日本各地で身近なものとなったようです。しかし、クリスマスケーキ祭り季節商品は、期間が過ぎると大量廃棄されています。緑色を担ぐこのような習慣を大事にする一方で、生産側も過剰な宣伝をせす、需要を考えた生産をしてほしいと願っています。

ビジネス教育訓練所株式会社 閃光 編集部

閃光

平成三十一年 四月号



「二〇一九年」

今年には天皇陛下の生前退位にとともに、年号が新しく変わる年である。二十一世紀に突入してから早五分の一が経過し、一段と変化のスピードが早まりそうである。アナログの時代をほとんど過ごしたものとっては、スマホをはじめ新しい機器にはなかなかかっついていけなくなってきた。ITを活用し、ビジネスモデルも多種多様で、これまでの発想になかった経営手法で成功している企業も続々誕生している。反対に一世を風靡した実績ある企業が行き詰まり買収されたり、倒産したりと、新陳代謝が激しくなっている。ダーウィンの進化論で、生き残るものは変化に対応する生物であると学んだが、まさに如実にそのような時代になっていくのである。逆に言えばビジネスチャンスが沢山あり、とても面白い時代になっていくとも言える。常に勉強を怠らなく、情報収集し、創造力と想像力を磨き、柔軟な発想、スピードある行動でビジネスの世界を生き抜く覚悟を持つことである。

私もビジネス教育訓練所も社員の気質の変化、経営環境の変化、教育ニーズの変化に対応し、研修参加者及び派遣企業の満足を得られるよう、研修の内容・スケジュール・講師の指導力及び人間力の向上に最大の努力を続けていく覚悟で今年も臨んでいく所存である。

ビジネス教育訓練所株式会社

代表取締役 三塚 信一

ビジネス特訓四日間合宿

十一月十三日(火)～十六日(金)

霜が降り肌寒さが身に染みる十一月十三日、北は北海道、南は広島から参加者が集いビジネス特訓四日間合宿が開催されました。今回は金属加工業、医療品関連情報販売業、工具販売、工作機械製造販売、清掃業から参加があり、参加者は二十代前半から四十代と幅広い年齢層でした。研修序盤から、意欲的に取り組む積極的に関わりコミュニケーションを取る訓練生が一方、消極的で食事の時間もほとんど会話をしていない訓練生もいました。二日目のビジネス十箇条審査では合格者が出ず、ほとんど点数を獲得できなかった人もいました。講師から指摘され、漸く寸暇を惜しんで練習する状況でした。そして三日目、疲労も溜まり集中力に欠ける訓練生も出てくる中、一人の訓練生が苦

勞しながらもビジネス十箇条審査に合格。合格した訓練生は「これまでの人生で、ここまで必死になつて取り組んだことは無かった」と涙を流しながら喜んでいました。それを見た他の訓練生も、自分のことのように喜び祝福する姿が印象的でした。それをきっかけに、訓練生の士気が高まりました。二日目と良い結果が残せなかったエキサイティングな一日は、目標を達成し、喜びを分かち合いました。迎えた最終日、訓練生全員が卒業を目指し審査に臨みましたが、規定内で卒業できたのは一名のみでした。今回は最長で三日延長という訓練生もいましたが、自分の弱さに向き合い、最後まで諦めず勝ち取った卒業は、自分自身の勳章となることでしょう。

参加者の声

この研修に参加する前は、私の心は不安でいっぱいでした。研修初日を迎え、講師の方々の声が想像以上に大きく、圧倒されたことと何をやるかという不安が、その日の夜は早速帰りたいと思っていました。何だか今までの自分を否定されているような気持ちになり、沢山の課題と運動を重ね、睡眠時間も少なくて、体が筋肉痛で、途中で逃げたそうとも思っていました。今までの生活から、ですが「諦めるな、最後までやってみよう」と引き込まれました。そこに入ってきた同じ訓練生の悲しそうな顔、何かを失うような顔を見た時、これは裏切りだと思ひ、自分だけの問題では無く全員が関係しているのだからできるだけ続けようと思ひました。その結果、一日延長とはなりませんが、自分でも最後までやりとげ無事卒業することができました。諦めていたらこの結果は得られませんでした。最後の私を支えて下さった講師の皆様、訓練生の皆、本当にありがとうございました！

『感情を制する物は 仕事を制す』

最近ツイッターやフェイスブックなどによるSNSで問題発言をしてしまい炎上するという出来事がよく耳に入ります。中でも面白い芸人が大御所芸能人への愚痴を言った動画がネット上にアップされた出来事は多くの芸能人を巻き込み注目を集めたもの、仕事でミスが原因になったかと言えば疑問符が付きません。さて、一般のビジネスパーソンにおいても、普段仕事をしている中、腹が立つことの一つや二つはあるかと思いきや、ついおちい頭を垂けている職場の雰囲気や、業務に支障が出たりと、業務にまた、感情を抑えようとするあまり、体調を崩してしまったりもありません。実際に研修をしていますが、新人などの社会人経験が浅い人や、仕事で成果を出せていない人ほど感情を表に出す傾向が多く、むしろ、成果を出し評価が高い人ほど感情を上手にコントロールしているように見えます。それでは感情をコントロールするには良いのでしょうか。簡潔に紹介させていただきます。

まず、感情が乱れた場合はロジカルに捉えて二つの問題に分けてみましょう。一つ目は自分で解決可能な問題です。こちらは解決に向けて行動するのみです。例えば自分のミスで上司から厳しく叱責された場合「そこまで言わなくて良いのに」と言う気持ちが高いと一旦なぜ叱られたのかを振り返ると自分のミスです。なせミスをしたのか、どうすれば同様のミスは繰り返さないかを考え、実行していきましよう。二つ目は自分で解決不可能な問題です。こちらは思い切ってスルーすることです。今回の例では、予想以上の叱責についてはどうしようもありません。むしろミスをしなれば叱責されないわけですから、割り切って気持ちを切り替えるしかありません。

今年最後の合宿訓練となった管理者実践四日間合宿でしたが、今回も三千代、四時代の今後を担うべく、管理者が多く参加しました。

今年最後の合宿訓練とては得意では無いと述べていましたが、訓練ではその点がまさごとと現れました。言め方の訓練では一言二言で終わってしまったり、司会訓練では皆の前に立ってただけで頭が真っ白になってしまいか、金と云って良いほど司会進行が出来なかつた訓練生もいました。コーチングでは皆質問に苦勞し、コミュニケーションの難しさを感じていました。

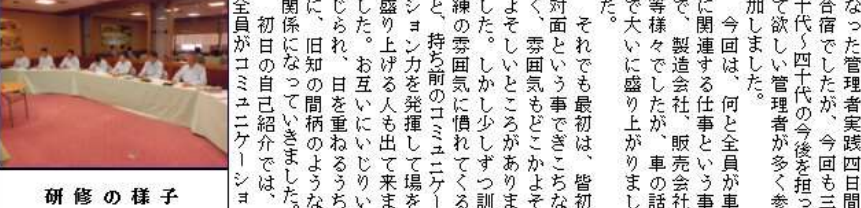
今年最後の営業マン特訓が、仙台の奥座敷である作並の地で行われました。今回は一社単独という事もあり、お互い営業所は違うものの、すぐにコミュニケーションがとれ、十二月ではあったものの気候は暖かく、朝のジョギングでは汗ばみ、室内に戻ると汗が止みどなく噴出するほどでした。

また今回は、真面目で思慮な訓練生が多く、一つ一つの研修で手を抜く事無く取り組みました。ジョギングでも、最初は講師に負けていた訓練生連でしたが、最後は講師に勝つ訓練生も出てくるなど、自分の成長を肌で感じていました。

管理者実践四日間合宿 十二月十日(月)～十三日(木)

営業マン特訓五日間合宿 十二月三日(水)～七日(日)

それでも最初は、皆初対面という事でどこか緊張感もどきどき、雲間気もどきかよそよそしいと少しづつ訓練の雲間気に慣れつつも、持ち前のコミュニケーション力を発揮して場を盛り上げる人も出て来ました。お互いにいじりあい、日を重ねるうちに、旧知の間柄のような関係になっていきました。初日の自己紹介では、全員がコミュニケーションジョ



ンは得意では無いと述べていましたが、訓練ではその点がまさごとと現れました。言め方の訓練では一言二言で終わってしまったり、司会訓練では皆の前に立ってただけで頭が真っ白になってしまいか、金と云って良いほど司会進行が出来なかつた訓練生もいました。コーチングでは皆質問に苦勞し、コミュニケーションの難しさを感じていました。

一方で極端に冷え込む時もあり、研修生は、訓練の緊張だけで無く、気温の急激な変化にも注意をしなければいけないという状況でした。研修生そのものは、いつもと変わりなく熱気の中行われました。歌唱審査では、これら全ての殻を破るために全身全霊で歌唱を行い、合格後は達成感を味わっていました。アブランチ審査や電話アポイント審査では、慣れない新規客という設定に苦しみ、最初は手も足も出ない状態でした。しかし何とか受付を突破しようとして奮闘者や取り組むうちに、相手の心を動かすようなトークが出来

るようになりました。また今回は、真面目で思慮な訓練生が多く、一つ一つの研修で手を抜く事無く取り組みました。ジョギングでも、最初は講師に負けていた訓練生連でしたが、最後は講師に勝つ訓練生も出てくるなど、自分の成長を肌で感じていました。最後の卒業試験では、質問語法を上手に使う事が出来な、講師からの断りに対して即反応して切り返す事が出来ないと、良いものは自分に取り入れたい、講師からの取り入を自分なりに咀嚼して早速実践するなど、規定内終了に向けて情熱を燃やし続けました。最後は皆が、今後はトップセールスを目指して頑張っていく事を力強く宣言して行く事が出来ました。涙々の修了式となりました。営業マンは結果が問われます。是非とも今回の体験を活かして、壁にぶつかっても諦めず突き進んで欲しいと思います。

研修の様子

マラソン大会

近年は様々なマラソン大会があり、距離や開催地だけでなく、趣向を凝らして様々な方が楽しめる大会が開催されています。そこで今回は、宮城県で開催されているおすすめマラソン大会を紹介するので是非参考にしてください。気になった大会には即エントリーです。既にエントリー終了している大会もありますが、今回はひとまず紹介します。

●東北風土マラソン&フェスティバル2019(登米市) 早速3月に開催される少し変わった大会を紹介します。風土とフードをかけて、走りながら地元の名産を食べ歩く、いや、食べ走る大会です。距離も5キロからフルマラソンまであるので食べるのが目的の人も自分に合わせた距離を選べます。

●柴田さくらマラソン(柴田町) 宮城県の白石川沿いにある桜の名所、一目千本桜を横目に走ることが出来ます。色々と節目の4月、桜舞い散る柴田で汗をかいてみませんか?

●仙台国際ハーフマラソン(仙台市) 全国各地から参加者が集まる大人気の大会です。沿道で応援している人の人数も県内トップクラス。走っているととても楽しい大会です。あまりの人気で一般応募はいつも30分程で定員になるほどです。5月の大会ですが、残念ながら2019年のエントリーは既に終了しています。

●みちのく湖畔FUNトレイルフェスタ(川崎町) 最後に、普通の道走るのとはつまらないという方には3月開催のこちらがおすすめ。トレイルランという山道を走る競技があり、舗装されていない道を景色を楽しみながら走れます。アップダウンは苦手な山道なんて走れないという方も大丈夫。この大会は初心者でも安心して参加できます。

いかがでしょうか?他にも魅力的な大会が数多くありますので、健康管理の一貫として、是非自分に合った大会に出て汗を流してみようでしょうか。私自身も以前は大会に出るのに抵抗感がありましたが、実際に出てみるととても楽しく、1人でトレーニングしているよりもモチベーションが上がります。どれか一つでも興味があれば是非参加してみてください。

三月の研修のご案内 三月 四日、六日 営業の考え方や戦略の立て方、等理論の部分と、アブランチからジョギングに至るまでのロードトレーニングを中心として行い、短い期間の中でも凝縮された内容になっています。実践的な研修内容のため、様々な気づきがあります。営業において、もうワンランク上に上がりたい方、ワンランクアップ

したい方にはお奨めのコースです。 管理者特訓六日間合宿 三月 十八日、二十三日 管理者としての考え方を徹底的に鍛え、魅力あるリーダーを養成します。部下の心を掴み、かつ進むべき方向を指示することが出来る。また、管理者が率先垂範して行動できるリーダーを育てます。 精読審査や部下育成スピーチ審査、論争や三十キロ夜間歩行など、多彩なカリキュラムで総合的に鍛えます。

ビジネス特訓四日間合宿 三月 十三日、十六日 ビジネスの基本動作を知っているから、いざやってみるとできない人が多くが事実です。ビジネス特訓では、社員としての基本である礼儀作法やコミュニケーション、チームワークについて、審査を受けるから体得してもらいます。延長制度も設けておりますので、徹底的に身に付けていきます。

四月の研修のご案内 新入社員教育四日間合宿 四月 八日、十一日 管理者実践四日間合宿 四月 十五日、十八日



われわれは現在だけを耐え忍べばよい。 過去にも未来にも苦しむ必要はない。 過去はもう存在しないし、未来はまだ存在していないのだから。 -アラン-